



津波被害を軽減した相馬バイパスに調査団 ～和歌山県議会～

平成24年2月3日、和歌山県議会の議員27名の皆さんが国道6号相馬バイパスの現地調査に訪れました。

和歌山県は、近い将来、東海・東南海・南海地震災害の発生が懸念されています。このため、東日本大震災で津波防止に効果を発揮した盛土式道路について現地調査を実施し、和歌山県内の幹線道路整備に活かすことを目的として来訪されたものです。

議員の皆さんは、出張所職員による震災時の状況説明を熱心に聞かれた後、津波到達時の状況や相馬バイパスが住民避難に果たした役割等について、次々に質問されていました。



▲津波被害と当日の住民の避難状況を説明（相馬バイパス 大曲）



▲津波をせき止めた相馬バイパスの西側と東側の被害状況を説明（相馬バイパス 大曲）

※今回使用したパネルは下記サイトからご覧いただけます。
http://www.thr.mlit.go.jp/road/jisinkannrenjouhou_110311/panel/index.html ～「東日本大震災と道路」パネル～

「東日本大震災と道路」パネル

「被災前後の状況」

福島県相馬市松川浦

震災前

(2010年9月)



02 東北建設局の地図

震災後

(2011年6月6日)



02 東北建設局の地図

「道路の果たした役割【防潮堤】」

海岸から約4kmまで津波が到達したが、仙台東部道路の盛土構造(7~10m)により市街地への津波・瓦礫の流入を抑制した。また、仙台若林JCTと名取ICの間で約230人が避難した。福島県相馬市では、国道6号相馬バイパスの盛土区間が防潮堤の役割を果たし、津波浸水を防止。

仙台東部道路(宮城県若林市)



震災状況(仙台東北IC付近)

01/12撮影 国土交通省 国土院建設局の地図

国道6号相馬バイパス(福島県相馬市)



01/12撮影 国土交通省 国土院建設局の地図

▲説明で使用した相馬バイパスに関連したパネル

国道6号に関するお問い合わせ等はお気軽にどうぞ！！

〒975-0038 南相馬市原町区日の出町289

Tel 0244-22-2530 Fax 0244-24-1640

国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所 原町維持出張所

※広野町(いわき市境)～新地町(宮城県境)の国道6号を管理しています。

警戒区域内の復旧工事進行中！～双葉町の工事箇所状況～

福島第一原子力発電所から20km圏内の警戒区域内で進めている復旧工事のうち、双葉町内では、路面の段差補修や、盛土斜面の崩落補修工事等を進めています。
ご通行の際には、ご不便をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、警戒区域内は許可を得た方以外は立ち入ることが出来ません。



256.5kp付近 双葉町長塚地内の施工状況



257.2kp付近 双葉町中田地内の施工状況



258.4kp付近 双葉町鴻草地内の施工状況

道の駅でイベントを開催 ～道の駅「そうま」つるし雛展示～

平成24年2月24日から3月3日までの日程で、相馬商工会議所主催の災害復興支援事業「第3回 ひなめぐり」の一環として、道の駅「そうま」においてつるし雛の展示が行われています。

展示されているお雛様は、地元公民館の公民館活動の中で製作されたもので、活動は毎年40人前後で5年間にわたって続けられているそうです。お雛様の着物は、参加者の方々が持ち寄った思い出の着物やお子さんの七五三の衣装などの古布を再利用して作られています。

イベント期間中は、色とりどりのお雛様が皆様をお迎えしています。いつもとは少し趣の違う道の駅「そうま」へぜひ足をお運びください。



▲3月3日には箏(こと)の演奏会も行われます。(演奏開始時間：11時～ / 13時～ の2回)

福島県浜通りのみち情報をチェック！

磐城国道事務所HP → <http://www.thr.mlit.go.jp/iwaki>

Y! → <http://keitai.thr.mlit.go.jp/iwaki/i>

携帯サイト → <http://keitai.thr.mlit.go.jp/iwaki/v>

E → <http://keitai.thr.mlit.go.jp/iwaki/ez>

